

慢性硬膜下血腫の手術を受けられる方へ

様へ

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。
 入院期間については現時点で予測されるものです。
 ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。
 入院当日は午前10時ごろに中央カウンター受付①番窓口で入院受付をして、入院するフロア（階）をご確認ください。
 受付をした後に、入院される階のデイルームにてお待ちください。
 入院の際は、この用紙を持参してください。

主治医 _____

患者氏名 _____ 様

受け持ち看護師 _____

家族等氏名 _____ 様

(続柄)

経過	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目～3日目（退院）
月/日	/	/	/	/
達成目標	治療について心配なことや不明な点を医師や看護師に伝えられること 治療についてご本人もご家族も理解できること	手術後の痛みや不快感を医師や看護師に伝えられること	ドレーンが抜去できること	入院前の症状が改善されること 退院後の生活について理解できること
治療処置	お薬を飲んでいる方は、他院の薬も含めてすべてお持ちください。 その際、お薬手帳があれば一緒にお持ちください。手術当日は全て中止となります。 点滴を開始します。 手術着に着替えて車椅子またはベッドで手術室に行きます。	手術後、頭にドレーン（頭にたまっている血液などを外に出す管）が入ります。	頭部CTの結果でドレーンが抜けません。 医師の指示により薬が再開となります。	
検査	必要に応じ頭部CT、胸部X線写真、出血時間、心電図、血液検査をしていただきます。 		頭部CTの検査があります。	
食事	手術が終わるまで食べたり飲んだりできません。	手術後、2時間経ったら水を飲むことができます。	朝より食事が出ます。 ドレーンが入っていますので看護師が準備するまでお待ちください。	
排泄	手術室へ行く前に必ず排泄を済ませてください。	看護師の介助でベッド上で尿器、便器を使用します。 ベッド上での排泄が困難なときは、フォーレ（尿を出す管）を入れさせていただきます。	ドレーンが抜けたらトイレに歩くことができます。 初めて歩く際は看護師が付き添うので必ずお知らせください。	
安静度	病室内でお過ごしください。 トイレ、洗面には歩くことができます。必要な方には看護師が付き添います。 	頭部にドレーンが入っていますので起き上がることは出来ません。 ドレーンが抜けないように両手を固定させていただきます。また、ご家族に付き添いのご協力をおねがいします。	ドレーンが抜けたら病院内でお過ごしください。	
清潔			ドレーンが抜けたら入浴できます。 頭を洗うことはできません。	退院したら頭を洗うことが出来ますが強くこすらないでください。洗った後の創部は、そのまま心配ありません。
説明	医師より手術について説明があります。 看護師より入院の準備について説明があります。 手術に行く前に、入れ歯、眼鏡、貴金属類ははずしマニキュアは落としてください。貴重品はご家族にあずけてください。 ご家族は手術中、病室またはデイルームでお待ちください。	主治医からご家族へ手術後の説明があります。 痛みが強いようでしたら看護師にお知らせください。		看護師より退院後の生活や次回の外来について説明があります。 おおよその入院費用は、1割負担の方は40,000円、3割負担の方は90,000円になります。 *3割負担の方のうち、高額療養費制度対象の方は金額が変わるので3番窓口でお申し出下さい。 抜糸が済んでいない方は次回の外来で抜糸になります。 それまでに傷口の出血、痛み、手足の動きが悪くなる、37.5度以上の発熱が続くことがありましたら脳外科外来を受診してください。時間外は救急外来に連絡後、受診してください。